

全体学習 20分

【学習のねらい】

障害のある方の思いや願いを発表してもらったり、歌や踊りなどを共に体験したりして障害者への理解を深め、人権意識を高める機会とする。

【準備】

ステージ発表などの場合は、マイクスタンド・アンプなど音響機器

【進め方】

基本的には福祉施設にまかせる。

【進め方のヒント】

- (1) 施設担当者との事前の打ち合わせが必要になる。(内容・目的・人数・時間等)
- (2) 共同作業所や福祉施設は、個々に地域性や障害種別などにより独自の活動をもっているため、交流等の目的をはっきりさせる。
- (3) 施設利用者の歌や舞踊、意見発表の他に施設職員の話があるとよい。
- (4) 行事などと絡ませながら、アトラクショナルな扱いで、場を和ませるようにしたい。



会場全体が一つになるコンサート

【留意点】

単発的な場にならないよう、ふれあいや交流の第一歩として今後も障害者と主体的に関われる状況を創り出したい。